

認知症に対する理解について

実施概要

担当部局	実施期間	対象者数	回答者数	回答率
長寿介護課	2009年08月25日から 2009年09月16日まで	1505	1144	76%

三重県の長寿社会室介護・福祉グループです。

今後、75歳以上高齢者の増加が予想されており、懸念されているのが認知症の増加です。

昨年、認知症に対する理解について、e-モニターアンケートに御協力いただいたところ、その結果、認知症に対して必ずしも十分な理解が進んでいるとは言えない状況が浮かび上がりました。

この結果を受け、県では、認知症を正しく理解していただくための普及・啓発等に強力に取り組んでまいりましたが、再度、現時点での認知症に関する認知度についてお聞かせいただき、今後の認知症対策に活かしていきたいと考えています。

※普及・啓発の取り組みの一例として、県政だより9月号に特集「認知症について考えてみませんか」を掲載しています。

■ Q1 認知症について

あなたは、認知症をご存じですか。

合計	1144	
知っている	1130	98.8%
知らない	14	1.2%

■ Q2 認知症に対する意識

あなたは、認知症を病気だと思いませんか。

合計	1144	
病気だと思う	821	71.8%
病気だとは思わない	106	9.3%
どちらとも言えない	194	17.0%
分からない	23	2.0%

■ Q3 偏見の有無の傾向

あなたは、認知症の人が偏見を持って見られる傾向にあると思いませんか。

合計	1144	
あると思う	369	32.3%
どちらかといえばあると思う	583	51.0%
どちらかといえばないと思う	95	8.3%
ないと思う	64	5.6%

分からない	33	2.9%
-------	----	------

■ Q4 認知症に対する不安

あなたは、ご自身や家族について、認知症に対する不安や心配がありますか。

合計	1144	
ある	587	51.3%
どちらかといえばある	419	36.6%
どちらかといえばない	75	6.6%
ない	25	2.2%
分からない	38	3.3%

■ Q5 「予防できる認知症」の認知度

認知症の原因になる病気には、予防できるものがあることをご存じですか。

合計	1144	
よく知っている	40	3.5%
ある程度知っている	352	30.8%
聞いたことはあるがあまり知らない	513	44.8%
全く知らない	239	20.9%

■ Q6 「治る可能性のある認知症」の認知度

あなたは、「治る可能性のある認知症」があることをご存じですか。

合計	1144	
よく知っている	28	2.4%
ある程度知っている	255	22.3%
聞いたことはあるがあまり知らない	519	45.4%
全く知らない	342	29.9%

■ Q7 「三重県認知症コールセンター」の認知度

あなたは、認知症に関する悩みや相談を受ける「三重県認知症コールセンター：電話番号059-235-4165（よいうろご）」をご存じですか。

合計	1144	
よく知っている	11	1.0%
ある程度知っている	25	2.2%
聞いたことはあるがあまり知らない	149	13.0%
全く知らない	959	83.8%

■ Q8 「認知症疾患医療センター」の認知度

あなたは、認知症に対する専門医療等を行う「認知症疾患医療センター」という機関をご存じですか。

合計	1144	
よく知っている	14	1.2%
ある程度知っている	43	3.8%
聞いたことはあるがあまり知らない	197	17.2%
全く知らない	890	77.8%

■ Q9 認知症に関する相談先

あなたが、自身や家族等について認知症に関する不安を持ったとき、相談したいと考えるのは、誰（どこ）ですか。（複数回答可）

合計	1144	
家族又は親族	837	73.2%
知人・友人	380	33.2%
民生委員	32	2.8%
医療機関	865	75.6%
地域包括支援センター	115	10.1%
社会福祉協議会	116	10.1%
市町役場の保健福祉窓口	274	24.0%
電話相談（三重県認知症コールセンター等）	177	15.5%
分からない	48	4.2%
その他	26	2.3%

■ Q10 認知症サポーターの認知度

「認知症サポーター」（認知症に関する学習会を受講し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者）についてご存じですか。

合計	1144	
よく知っている	31	2.7%
ある程度知っている	89	7.8%
聞いたことはあるがあまり知らない	262	22.9%
全く知らない	762	66.6%

■ Q11 認知症サポーター養成講座への参加意欲

あなたは、「認知症サポーター養成講座」を受講してみたいと思いますか。

合計	1144	
受講したい	94	8.2%
どちらかといえば受講したい	400	35.0%
どちらかといえば受講したくない	184	16.1%
受講したくない	83	7.3%
分からない	383	33.5%

■ Q12 認知症対策に取り組む企業への印象

企業の社会的責任（CSR）の観点から、認知症対策（認知症サポーターの養成など）に積極的に取り組む企業について、どのような印象を持ちますか。

合計	1144	
良い印象を持つ	534	46.7%
どちらかといえば良い印象をもつ	441	38.5%
特に感じない	89	7.8%
どちらかといえば悪い印象をもつ	5	0.4%
悪い印象をもつ	1	0.1%
分からない	70	6.1%
その他	4	0.3%

■ Q13 運転免許更新時における講習予備検査（認知機能検査）の認知度

あなたは、運転免許更新時の高齢者講習について、75歳以上の方を対象に記憶力や判断力の状況を測定する「講習予備検査（認知機能検査）」が義務付けられていることをご存じですか。

合計	1144	
よく知っている	367	32.1%
ある程度知っている	440	38.5%
聞いたことはあるがあまり知らない	206	18.0%
全く知らない	131	11.5%

■ Q14 認知症対策について

社会として、最も重点を置くべき認知症対策は何だと考えますか。重要だと思うものを選んでください。（複数回答可）

合計	1144	
認知症予防（普及啓発、予防への取り組み）	784	68.5%
認知症の早期発見への取り組み	750	65.6%
認知症専門医療を担う医療機関の整備	591	51.7%

医療機関と介護との連携の強化	506	44.2%
治療方法の開発	527	46.1%
認知症に対応した施設やサービス（グループホーム、認知症対応型デイサービス等）の整備・充実	519	45.4%
認知症ケアに関わる介護職員への教育・研修	276	24.1%
認知症に関する正しい理解の普及	505	44.1%
認知症の方や家族に対する相談支援体制の充実	624	54.5%
地域で認知症の方や家族を支える取り組み	414	36.2%
若年性認知症患者への対策	286	25.0%
その他	14	1.2%

各ページの記載記事、写真の無断転載を禁じます。
All Rights Reserved, Copyright(C)2006.Mie Prefecture